

## ブランドプロジェクト通信

～理想の“まち”へ、ゼロからの挑戦～

### 平成28年度 ブランドプロジェクトがスタート！！

#### 1. ブランドプロジェクトとは？（以下ブランドPJ）

このような“まち”を目指していくという、“まち”を語る言葉『ブランドメッセージ』をつくり、その『ブランドメッセージ』を多くの市民と共有することを目的にした新しいプロジェクトです。

富士市制施行50周年を迎える今だからこそ、その先に繋げるべく『富士市ブランドメッセージ』が必要となります。



平成29年1月には『ブランドメッセージ』をドカーンと発表する予定だビン♪

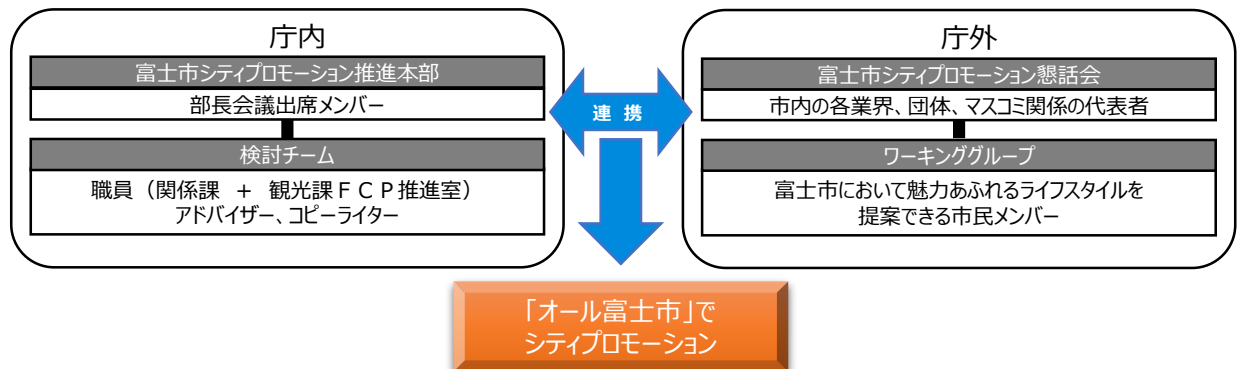


ワーキングメンバー

ブランドPJは年齢や職業が異なる、様々なライフスタイルを持ったメンバーが参加しているビン!!



#### 2. ブランドPJ実施に伴い推進体制が構築されました！



#### 3. ブランドPJスケジュール

平成28年5月～6月  
富士市の魅力をワークショップで発散！

7月～8月  
個別の魅力を組み合わせ、「語れるまち」へと磨きをかけていく

9月～11月  
『ブランドメッセージ』案をテーマに、各地区や各団体で出張ワークショップを展開!!

平成29年1月（予定）  
富士市ブランドメッセージの策定・発表♪

## 4. これまでの取組

### ■ブランドPJ懇話会（平成28年4月21日）



市内の各業界、団体等の代表者、マスコミ関係者、市の部長会議出席者等のメンバーが集まり、第1回懇話会を開催しました。東海大学の河井孝仁 教授をお迎えし、本市のシティプロモーションが目指すべき方向性の確認を行いました。

### ■研修会（平成28年5月14日～15日）



ワーキンググループ及び検討チームのメンバー約30名が参加し、「富士市の魅力（ひと、もの、ところ、こと、かこ）」について、一人20個考え意見交換を行いました。最終的には仮のブランドメッセージを作成し、発表会を行いました。

## 5. 検討チームの紹介



リーダー	江村 輝彦	（観光課富士山・シティプロモーション推進室）
メンバー	芦沢 貴洋	（広報広聴課）
	菅野 晃	（財政課）
	杉田 行紀	（企画課）
	鈴木 剛	（まちづくり課）
	松村 岳典	（観光課富士山・シティプロモーション推進室）
	大道 和哉	（観光課富士山・シティプロモーション推進室）
	金森 裕子	（観光課富士山・シティプロモーション推進室）
アドバイザー	河井 孝仁	（東海大学教授）
コピーライター	杉本 剛敏	（コピーライター）

次回7月号は、プロジェクトを担う懇話会及びワーキングのメンバーをご紹介します♪

### 真剣（マジ）なコメントコーナー

「富士市はシティプロモーションをして、どんな“まち”を目指すのですか？」アドバイザーの河井教授に聞かれ、答えに窮したのを強く覚えています。その答えこそが『ブランドメッセージ』だと信じています。一人でも多くの職員が『ブランドメッセージ』に共感し、語ってもらえるよう、ブランドPJにマジに取り組みます！



メンバー 大道和哉

ブランドPJについてご意見がございましたら、お気軽にお問合せください

富士市 観光課 富士山・シティプロモーション推進室

〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地

TEL 0545-55-2958 FAX 0545-51-1997

URL: <http://www.city.fuji.shizuoka.jp>

Mail: [sy-kankou@div.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:sy-kankou@div.city.fuji.shizuoka.jp)

